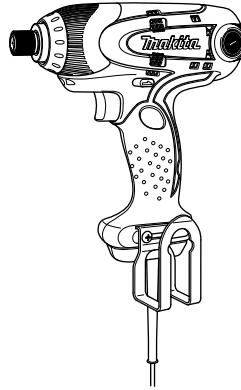
makita

ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

インパクトドライバ

(無段変速・正逆転両用・ブレーキ付)

回 モデル 6955

回
二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。
このマークを表示した製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは**インパクトドライバ**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

主要機能

主要機能 ＼ モデル		6955
電動機		直流マグネットモータ
電圧		単相交流 100V
電流		4.8A
周波数		50-60Hz
消費電力		400W
回転数		0 ～ 2,600min^{-1}（回転 / 分）
打撃数		0 ～ 3,500min^{-1}（回 / 分）
締め付け能力	小ネジ	M4 ～ M10
	普通ボルト	M6 ～ M14
	高力ボルト	M6 ～ M12
締め付けトルク		最大 145N・m（1480kgf・cm） M14（強度区分 10.9）高力ボルト 3 秒締付時
機体寸法		長さ 193mm ×幅 67mm ×高さ 203mm
質量		1.2kg

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ： 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

電動工具共通の安全上のご注意

JPA001-20

⚠警告

・ ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
・ 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
・「電動工具」は、電源式（コード付き）電動工具を示します。

a) 作業環境

1. 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。

・ ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。

・ 電動工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。

3. 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。

・ 注意が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。
・ 作業者以外、電動工具や電源コードに触れさせないでください。

b) 電気に関する安全事項

1. 電動工具の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。電源プラグを改造したり、電源プラグをアダプタプラグなどで接続しないでください。

・ 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。

2. 金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアースされているものに身体を接触させないようにしてください。

・ 感電する恐れがあります。

3. 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したりしないでください。

・ 電動工具内部に水が入り、感電する恐れがあります。

4. 電源コードを乱暴に扱わないでください。

・ 電源コードを持って電動工具を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、絡まって感電する恐れがあります。

5. 屋外の使用に適した延長コードを使用してください。

・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠警告

c) 作業者に関する安全事項

1. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる場合は、電動工具を使用しないでください。
- 一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。

2. 安全保護具を使用してください。
- 作業時は、常に保護めがねを使用してください。必要に応じて、防じんマスク、すべり防止安全靴・ヘルメット、耳栓（イヤマフ）などを着用してください。

3. 不意な始動は避けてください。
- 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- 電源コードをつないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。

4. 電動工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
- 電源を入れたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して傷害の恐れがあります。

5. 無理な姿勢で作業をしないでください。
- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

6. きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- 髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。
- 屋外での作業の場合には、すべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

7. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
- 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置を確実に接続することで粉じんの人体への影響を軽減できます。

d) 電動工具の使用と手入れ

1. 無理して使用せず作業に合った電動工具を使用してください。
- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った負荷で作業してください。
- 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。

2. スイッチに異常がないか点検してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は危険です。使用せず修理をお申し付けください。

⚠警告

3. **電動工具の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。**

・ 本機の調整
・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品の交換
・ 保管、または修理
・ その他危険が予想される作業

4. **使用しない電動工具は、きちんと保管してください。**

・ 子供の手の届かない安全な所、乾燥した場所で鍵のかかる所に保管してください。
・ 電動工具とその操作に不慣れな方には電動工具を使用させないでください。不慣れな方のご使用は危険です。

5. **電動工具の保守点検をしてください。**

・ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
・ 保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。

6. **先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。**

・ 先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。

7. **電動工具、付属品、アタッチメント、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。**

・ 指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。

8. **極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。**

e) 整備

1. **電動工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。**

・ 本体を分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
・ 本体が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

⚠警告

その他の安全事項

1. 損傷した部品がないか点検してください。

・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に電動工具の修理を行ってください。

・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。

・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

＜異常・故障例＞

・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。

・ 電源コードに深いキズや変形がある。

・ コードを動かすと、通電したりしなかったりする。

・ 焦げくさい臭いがする。・ビリビリと電気を感じる。

スイッチを入れても動かないなど、すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店へ点検、修理をお申し付けください。

2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

3. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。

・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。(材料を動かして加工する製品を除く。

4. ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

・ 感電の恐れがあります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。

・ ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

インパクトドライバ安全上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、インパクトドライバとして、さらに次の注意事項を守ってください。

JPB039-6

⚠警告

1. 耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。
   - ・騒音の大きい作業では、防音用保護具を着用してください。
   - ・騒音にさらされ難聴の原因になります。
2. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
   - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
3. 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。また、絶縁されたハンドルだけを握ってください。
   - ・埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
4. 使用中は、ビットなどの工具類や回転部、切りクズなどの排出物に手や顔などを近づけないでください。
   - ・けがの原因になります。
5. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
   - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
6. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ビットなどの工具類や本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
   - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
7. 本機が水にぬれた状態で作業しないでください。
   - ・感電の恐れがあり、事故の原因になります。
8. 作業するときは、片手で本機を保持してください。
   - ・金属部には手を触れないでください。

⚠注意

1. 工具類（ビットなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
・ 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
3. 作業直後のビットなどの工具類やネジおよび切りクズは大変熱くなっていますので、触れないでください。
・ やけどの原因になります。
4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。
・ 材料や本機などを落としたときなど、事故の原因になります。

注

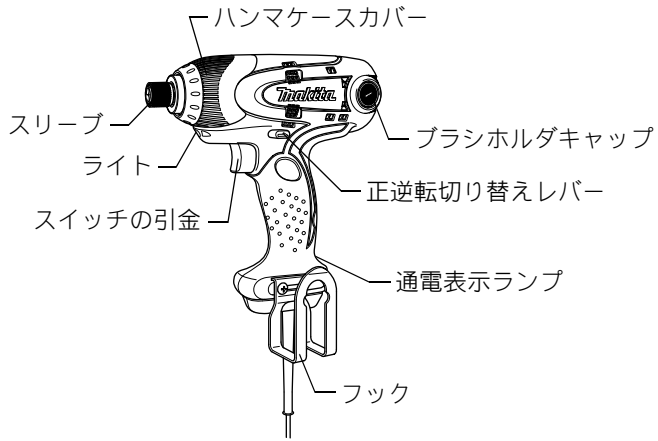
・ ネジに合った純正ビットをご使用ください。
・ ネジの適正締め付け力はネジの材質、サイズ、締め付ける材料などによって異なりますのでネジに合った締め付け時間で作業してください。
・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と長さの目安

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5 A	5 ～ 10 A	10 ～ 15 A
2.0 mm^2	50 m	30 m	20 m

・ 延長コードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

各部の名称および標準付属品

ハンマケースカバー
スリーブ
ライト
スイッチの引金
ブラシホルダキャップ
正逆転切り替えレバー
通電表示ランプ
フック

標準付属品

モデル（コードの長さ）／標準付属品	6955（5m）	6955SP（10m）	6955SPK（青） 6955SPKR（赤） 6955SPKW（白） （10m）
⊕ビット 2-65	○	○	○
四角ビット 2-65	○	○	○
プラスチックケース	○	×	○

別販売品のご紹介

- 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。

- ⊕ビット（マグネット付）

名称	長さ（mm）	梱包数	部品番号
No.2	45	10	A-06507
	65		A-06535
	110		A-06557
	150		A-06579
No.3	45		A-06513

- ⊕ビットスリムタイプ（マグネット付）

名称	長さ（mm）	梱包数	部品番号
No.2	45	5	A-35178
	65		A-35184
	82		A-35190
	110		A-35209
	150		A-35215

- ソケットビット
（単位：mm）

ボルトサイズ	A	全長	D	部品番号
M5	8	55	12.5	A-44301
M6	10		15	A-44317
M6	10	70	16	A-44323
M8	12	86	19	A-44339
M8	13	55	19	A-44345
M8	14	55	20	A-44351
M10	17	55	27	A-44993

- インパクトドライバ用ストッパ
部品番号 A-19283

- ビットピース
部品番号 A-44672

別販売品のご紹介

・ 四角ビット（マグネット付）

先端形状	長さ（mm）	梱包数	部品番号
No.2	65	5	A-35140
	110	5	A-35156
	150	5	A-36304
No.3	65	1	A-34291
	110	1	A-34300

・ 四角⊕両頭ビット（5 本組）

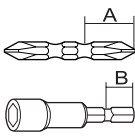
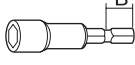
先端形状	長さ（mm）	梱包数	部品番号
No.2	65	5	A-37443
	110	5	A-37459
	150	5	A-37465

・ 四角穴付コーススレッド

径×長さ (mm)	部品番号	入数	ネジ部長さ (mm)	ネジタイプ
3.8 × 25	A-35019	2,000	20	全ネジ
3.8 × 28	A-35025	1,900	23	
3.8 × 32	A-35031	1,800	27	
3.8 × 38	A-35047	1,500	33	
3.8 × 41	A-35053	1,400	36	
3.8 × 45	A-35069	1,100	40	
3.8 × 51	A-35075	1,000	45	
3.8 × 45	A-36457	1,100	26	半ネジ
3.8 × 51	A-36463	1,000	32	
3.8 × 57	A-35081	900	45	
4.2 × 65	A-35097	500	40	
4.2 × 75	A-35106	400	45	
4.5 × 90	A-35112	200	60	
4.5 × 100	A-35128	160	60	
4.8 × 120	A-35134	150	75	

・ 四角穴付内装ビス

径×長さ (mm)	部品番号	入数	ネジ部長さ (mm)	ネジタイプ
4.2 × 50	A-35776	1,000	30	半ネジ
4.2 × 65	A-35798	700	38	
4.2 × 75	A-35807	600	40	
4.5 × 90	A-35813	350	61	

使い方

ビットの取り付け、取りはずし方

⚠警告

ビットや付属品の取り付け、取りはずしの際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 電源プラグを電源につないだまま行うと、事故の原因になります。

・ ビット・ソケットは下記のものをご使用ください。それ以外は、使用しないでください。

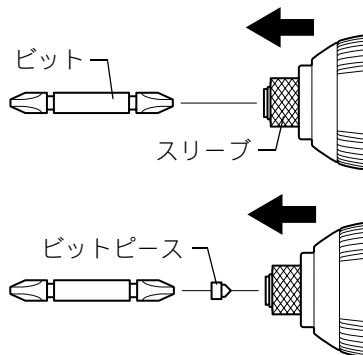
A / B	A=17mm B=14mm	このサイズのビットはそのまま使用してください。 (※純正品は全てこのサイズです。)
	A=12mm B=9mm	このサイズのビットは下図のようにビットピースを使用してください。

取り付け方

・ ビットの取り付けは、スリーブを矢印方向に引きビットを差し込み、スリーブを離してください。

ビット
スリーブ

・ ビットピースを使用する場合は、スリーブを矢印方向に引きビットピース・ビットの順に差し込み、スリーブを離してください。

ビットピース

注

・ ビットは奥までしっかり差し込んでください。不十分ですとスリーブが元の位置に戻らず、ビットの固定ができません。

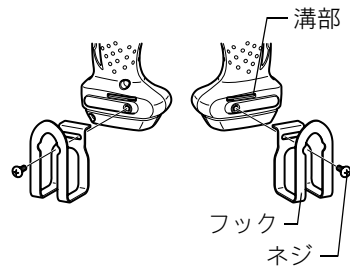
取りはずし方

・ 取りはずす場合は、取り付け方の逆の要領で行ってください。

使い方

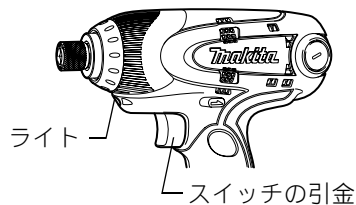
フックの取り付け・取りはずし方

・ 取り付けるときは、本機の溝部にフックを差し込んだ後、ネジで固定します。左右どちら側にも取り付け可能です。
・ 取りはずすときは、ネジを緩めてからフックをはずします。

溝部
フック
ネジ

スイッチの操作

⚠ 警告
電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。 ・ スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動き出し事故の原因になります。

・ スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。
・ スイッチの引金の引き加減により、お望みの回転数および打撃数が得られます。

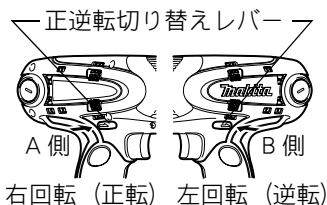
ライト
スイッチの引金

ライトの点灯

⚠ 注意
ライトの光を直接のぞき込んだり、目に当てないでください。 ・ ライトの光が連続して目に当たると目をいためる原因になります。

・ スイッチの引金を引くと点灯し、離すと約 10 秒～ 15 秒で消灯します。

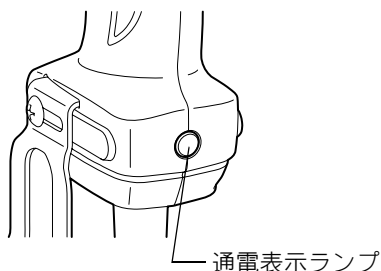
正逆転切り替えレバーの操作

・ 正逆転切り替えレバーのA側を押すと右回転（正転）し、B 側を押すと左回転（逆転）します。

正逆転切り替えレバー
A 側
B 側
右回転（正転） 左回転（逆転）

注

・ ご使用前には、必ず回転方向を確認してください。
・ 正転・逆転の切り替えは、モータの回転が完全に停止した状態で行なってください。回転中に切り替えますと故障の原因となります。

通電表示ランプ

・ 電源プラグを電源コンセントにつなぐと通電表示ランプ（緑色）が点灯します。

通電表示ランプ

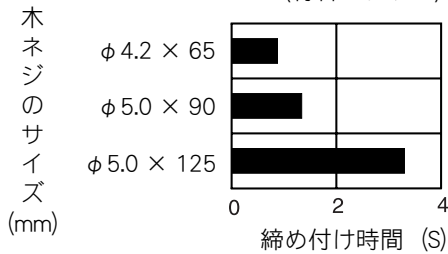
・ 次のような症状がでた場合には、必ずお買い求めの販売店または当社営業所にお申し付けください。

	症状	原因
①	・ 電源プラグを電源コンセントにつないでも通電表示ランプ（緑色）が点灯せず、スイッチを入れても本機が作動しない。	・ 電源コードの故障です。
②	・ 電源プラグを電源コンセントにつないでも通電表示ランプ（緑色）が点灯せず、スイッチを入れると本機が作動する。	・ 通電表示ランプの故障です。
③	・ 通電表示ランプ（緑色）は点灯しているがスイッチを入れても本機が作動しない。	・ カーボンブラシの寿命、モータあるいはスイッチの故障です。

作業方法

木ネジの締め付け

- 本機をしっかり保持し、ビットを木ネジ頭部に差し込んではずれない程度に押さえて締め付けてください。締め終わりましたら、すぐにスイッチの引金を離してください。
- 木ネジサイズと締め付け時間の関係は下図のようになっています。
- これらを一応の目安と考え、締め付け作業時の参考としてください。

(材料：ラワン)
木ネジのサイズ(mm)
φ4.2 × 65
φ5.0 × 90
φ5.0 × 125
0
2
4
締め付け時間 (S)

ボルトの締め付け

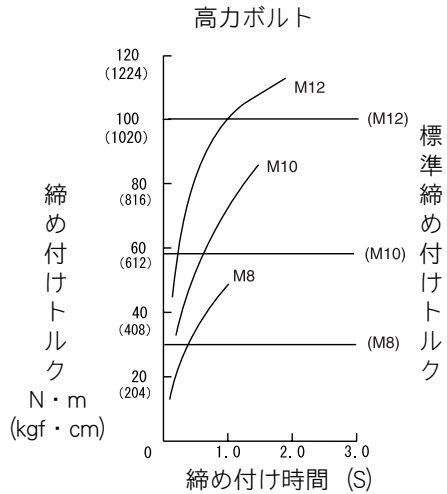
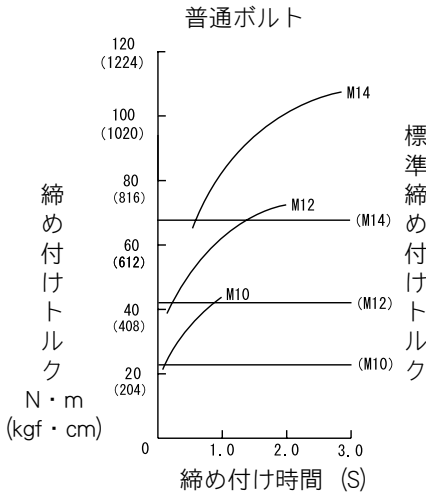
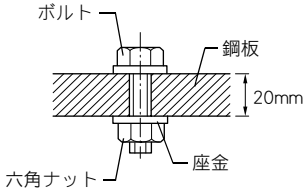
- ボルトの適正締め付けトルクは、ボルトの材質・サイズ・締め付ける場所の材質などによって異なります。
- ボルトの締め付けトルクと締め付け時間の関係は下図のようになっています。これらを参考にして適正な締め付け時間を選んでください。

ボルト
鋼板
20mm
座金
六角ナット

普通ボルト

締め付けトルク N・m (kgf・cm)
120 (1224)
100 (1020)
80 (816)
60 (612)
40 (408)
20 (204)
0
M14
M12
M10
(M14)
(M12)
(M10)
標準締め付けトルク
1.0 2.0 3.0
締め付け時間 (S)

高力ボルト

締め付けトルク N・m (kgf・cm)
120 (1224)
100 (1020)
80 (816)
60 (612)
40 (408)
20 (204)
0
M12
M10
M8
(M12)
(M10)
(M8)
標準締め付けトルク
1.0 2.0 3.0
締め付け時間 (S)

スイッチの引金を最大に引き込むまでの時間を含んだ値です。
ボルトは下記を使用しています。
普通ボルト：強度区分 4.8　　高力ボルト：強度区分 10.9

強度区分の説明
4 . 8
→ ボルトの降伏点（引張強さの 80%）314N/mm^2（32kgf/mm^2）
ボルトの引張強さ 392N/mm^2 (40kgf/mm^2)

注

- M8 以下のネジの場合、スイッチの引金の引き加減を調整して締め付けてください。事前に締め付け時間と締め付け力を確認してください。
- ネジに対して本機をまっすぐ持ってください。
- 締め付け時間が長過ぎますと、ネジが伸びたり、折損したりすることがあります。また、ビット等工具類の寿命も短くなります。必ず実作業の前に試しに何本か締め付けて適当な締め付け時間を把握してください。
- 木ネジを締め付けるときは、木ネジの径よりも少し細いキリで、下穴をあけておきますと材料が割れたりせず、らくに締め付けることができます。
- 木ネジの場合、締め付けできるネジのサイズは被締め付け材の材質により変わります。必ず実作業の前に試しに何本か締め付けて確認してください。
- ネジは下記の要因により締め付けトルクが変わってきますので、締め付けネジが適正締め付けトルクになっているか、トルクレンチなどで必ず確認してください。

1. ビット・ソケットビット
- サイズに合ったビット（ソケットビット）を使用しないと、締め付けトルクは低下します。

2. ボルト
- 径の異なるボルトでは、トルク係数（ボルトの仕上がり状態により決まる係数、ボルトメーカーで表示）、等級が同じでも締め付けトルクは異なります。
- 同じ径のボルトでもトルク係数、等級、長さによって締め付けトルクは変化します。

3. その他
- 締め付け場所により締め付けトルクは変動します。
- 本機の持ち方により締め付けトルクは変動します。
- スイッチの引金を引き込みきらない状態で使用しますと、締め付けトルクは低下します。

保守・点検について

⚠警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、感電や事故の原因になります。

カーボンブラシの交換

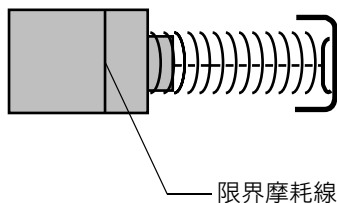
・ カーボンブラシは定期的に取りはずして点検してください。カーボンブラシが限界摩耗線まで摩耗したら新品と取り替えてください。このとき、カーボンブラシがブラシホルダ内で前後にスムーズに動くか確認してください。
新品と交換する際は、必ず当社指定のカーボンブラシをご使用ください。

・ ネジ回しでブラシホルダキャップを取りはずしてください。

・ 中から摩耗したカーボンブラシを取り出し、新品と取り替えて、ブラシホルダキャップを組み付けてください。
カーボンブラシは2個で1組になっております。取り替える場合は、必ず両側とも同時に行ってください。

限界摩耗線

ブラシホルダキャップ

ネジ回し

注

・ 新品と交換する際は、必ず当社指定のカーボンブラシをご使用ください。指定外のカーボンブラシを使用しますとブレーキがかからないことがあります。

・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

修理の際は

・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。